

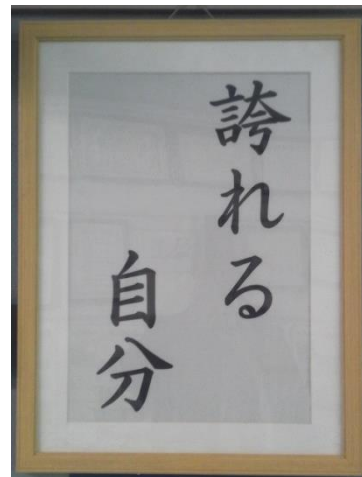
Final Stage

ぜっ校長!

第2号…7777の1週間でした!
2019(平成31)年4月12日(金)
稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆今年度の合言葉は「誇れる自分」!

▼今年度も「夢」「志」「挑戦」「誇り」の4つのキーワードをフル活用して学校経営に取り組みます。稲羽中学校に赴任した1年目は「夢」「志」に、2年目の昨年度は「挑戦」に、それぞれこだわってきましたが、いよいよ3年目の今年度は「誇り」にこだわって、生徒に、保護者に、そして地域に語っていこうと思っています。そこで、始業式では2・3年生に、入学式では1年生に、今年度の稲羽中学校の“合言葉”を発表しました。それは、『誇れる自分』です。昨年度の“合言葉”の『自己ベスト更新』も立派な“誇り”です。どんなことでもいいのです。他人と比べる必要もないのです。胸をはって自慢できる『誇れる自分』を目指してほしいのです。学校生活における“誇り”は、やがて、稲羽中学校の生徒としての“誇り”、さらには、日本人としての“誇り”につながることでしょう。あなたには、今“誇れる”何かがありますか?



☆2・3年生が1年生に“手本”を示す「対面式」

▼4月9日(火)、生徒会主催の「対面式」が行われました。吹奏楽部の演奏による1年生の入退場、生徒会のリーダーたちによる学校の生活や行事などについての実演を交えた説明、3年生による学年合唱…すべてが生徒の“手作り”の会でした。実は、当日、私は



出張に出かけ、その様子を見させてもらうことができず大変残念でしたが、教頭先生や生徒会担当の篠田先生からお話を聞いて、生徒会を中心に2・3年生がすばらしい“先輩の姿”を見せることができ、1年生も感動し、安心できた心温まる素敵な会であったと喜んでいきます。ところで、この会で、生徒会長の坪井佐介くんが「僕は校長先生が大好きです!」と全校の前で告白したそうですが…私も大好きです♥♥♥

☆目標は、校長としての知名度を上げる?! 【校長日記①】

▼着任式、始業式、そして入学式…何度も生徒の前に立ち、校長として熱く語ったその翌日、私は今年度最初の部活動の朝の自主練習の様子を参観させてもらい、その後学校の正門(西門)に立ちました。朝の陽の光を反射させてピカピカ光る自転車に乗って登校する1年生が、元気いっぱい「おはようございます」とあいさつをしてくれると、実に幸せな気持ちになります。そんな中、一人の男子が何か困ったことがあるのか、私のすぐ近くに来て、言いました。「すみません。この学校の先生ですか?」…私は、気を失って倒れそうになりましたが、「よし、今日から教室を回って、校長としての“知名度”を上げるぞ!」と決意しました。

